

貸借対照表

2023年12月31日現在

会社名 九州プロセスセンター株式会社

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I. 流動資産	(955,899)	I. 流動負債	(533,484)
現金預金	6,364	買掛金	447,314
売掛金	259,155	未払金	3,740
製品	7,720	1年内支払リース債務	1,680
原材料	78,407	未払法人税等	748
貯蔵品	2,725	未払費用	64,486
前払費用	7,034	預り金	3,400
短期貸付金	598,380	賞与引当金	4,860
その他	1,445	その他	7,254
貸倒引当金	△5,335	負債合計	533,484
II. 固定資産	94,746	純資産の部	
1 有形固定資産	(75,447)	I. 株主資本	(517,161)
建物	3,687	資本金	(100,000)
構築物	237	資本剰余金	(142,000)
機械装置	65,625	その他資本剰余金	142,000
車輜運搬具	1,040	利益剰余金	(275,161)
工具器具備品	4,113	利益準備金	1,728
その他	743	その他利益剰余金	(273,432)
2 無形固定資産	(16,756)	繰越利益剰余金	273,432
ソフトウェア	6,722	純資産合計	517,161
のれん	10,033		
3 投資その他の資産	(2,542)		
長期前払費用	509		
繰延税金資産	1,838		
その他	194		
資産合計	1,050,645	負債・純資産合計	1,050,645

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

個 別 注 記 表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産

製品・原材料

・・・ 個別法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算定

2. 固定資産の減価償却方法

有形固定資産

(リース資産を除く)

・・・ 定率法

ただし、平成10年4月1日以降取得した建物(建物附属設備を除く)については定額法、また、法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号平成28年6月17日)を当事業年度に適用し、平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

無形固定資産

(リース資産を除く)

・・・ 自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。
のれんについては、その効果の及ぶ期間(5年)に基づく定額法によっております。

所有権移転外

ファイナンス・

リース取引に係る

リース資産

・・・ リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法

3. 引当金の計上基準

貸倒引当金

・・・ 債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については、法人税法に規定する法定繰入率により、回収不能見込額を計上しております。

賞与引当金

・・・ 従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額基準により計上しております。

4. 消費税の会計処理

・・・ 税抜方式を採用しており、控除対象外消費税等については、営業外損益に計上しております。

(貸借対照表に関する注記)

1. 有形固定資産の減価償却累計額

145,683 千円

(当期純損益金額)

1. 当期純利益

45,083 千円